

# A M A K I

## Questions & Answers

For junior high school students

### 倉敷天城高校 入試特集号 (2010.9)

(自己推薦および一般入試)

#### ■自己推薦入試

- |         |         |                          |
|---------|---------|--------------------------|
| (1) 日 程 | 出願の期間   | 平成23年 1月31日(月) ~ 2月2日(水) |
|         | 適性検査・面接 | 平成23年 2月9日(水)            |
|         | 選抜結果の通知 | 平成23年 2月17日(木)           |
|         | 合格者の発表  | 平成23年 3月18日(金)           |

#### (2) 募集人員と検査内容

|       | 募 集 人 員                            | 適 性 検 査 ・ 面 接 |
|-------|------------------------------------|---------------|
| 普 通 科 | (募集定員から倉敷天城中学校からの進学者を除いた人数) × 20%  | あ り           |
| 理 数 科 | (募集定員から倉敷天城中学校からの進学者を除いた人数) × 100% | あ り           |

#### (3) 重視する内容

|   |                                         |
|---|-----------------------------------------|
| 普 | ○ 将来の夢に向かって積極的に学ぼうとする意欲がある。             |
| 通 | ○ 諸課題を解決するために必要な理解力・思考力・応用力等の問題解決能力がある。 |
| 科 | ○ 自分の考えを的確に表現する力がある。                    |
| 理 | ○ 将来の夢に向かって積極的に学ぼうとする意欲がある。             |
| 数 | ○ 諸課題を解決するために必要な理解力・思考力・応用力等の問題解決能力がある。 |
| 科 | ○ 自然科学に興味・関心を持ち、自分の考えを的確に表現する力がある。      |

(4) 自己推薦入試の適性検査・面接の概要（面接は昨年度のものです。）

|          |                                                            |
|----------|------------------------------------------------------------|
| 適性<br>検査 | 【普通科・理数科共通】                                                |
|          | 文章（英文を含む。）や資料をもとに，教科の枠を越えた総合的な課題を解決する。                     |
| 面接       | 普通（グループ面接）<br>志望の動機。人物・意欲をたずねるもの。                          |
|          | 理数（個人面接） 志望の動機。人物・意欲をたずねるもの。<br>自然科学への興味・関心・問題解決能力をたずねるもの。 |

(5) 自己推薦入試の選抜において重視する実績

|                                |
|--------------------------------|
| 普通科・理数科共通】                     |
| 日本英語検定協会主催実用英語技能検定 準2級以上の資格 又は |
| 日本数学検定協会主催実用数学技能検定 準2級以上の資格    |

(6) 当日の日程

未定

(7) その他

過去3年分の適性検査問題・正解例は，次のHPアドレスからダウンロードできます。

<http://www.amaki.okayama-c.ed.jp/>

## ■ 自己推薦入試Q & A

### Q 自己推薦入試はどのようなものですか。

A 昨年の自己推薦は普通科（募集人員22名）に125名（5.68倍），理数科（募集人員14名）に19名（1.35倍）が志願しました。適性検査と面接を行い，調査書・志願理由書とあわせて総合的に評価・選抜しました。自己推薦は募集人員が少ないため，倍率が高くなりますが，合格のチャンスを広げることができます。

今年の自己推薦も昨年と同様に，募集定員から倉敷天城中学校の普通科及び理数科への進学者数をそれぞれ除いた人数に，普通科は20%，理数科は100%を乗じた人数が募集人員になります。

昨年度は，理数科の募集定員は40名でしたので，40名から天城中学校からの進学者を除いた人員を全て自己推薦による入学者選抜で募集しました。ただし，天城中学校からの進学者数と自己推薦による入学者選抜で合格内定となった人数の合計が40名に達しない場合は，普通科とのくくり募集で一般入学者選抜を実施することになっていましたが，40名に達しましたのでくくり募集は実施しませんでした。

### Q 適性検査とはどんな問題ですか。

A 適性検査は普通科・理数科ともに共通問題で，テーマにもとづいて作成しています。これまでのテーマとしては，「環境」，「時間」，「サイエンス」，「グローバル」，「人と自然」などがあり，昨年は「伝統と変化」がテーマでした。（実際の出題については過去の適性検査問題を参考にしてください。）さて，今年はどんなテーマでしょうか？

Q 面接はどのように行われますか。

A 今までの実績では、普通科の場合、4・5人のグループで行っています。志望の動機や意欲を中心にたずねます。自分をアピールできるようにしておくといいでしょう。また、質問に対して答を紙に書いてから発表してもらうという形をとっています。今まで、「自動販売機」「学校でチャイムを鳴らすこと」「Eメール」「制服」「コンビニ」「伝統」「変化」などについて良い点と悪い点など、その年のテーマに即した問いに答えてもらっています。

理数科では個人面接を行い、志望の動機や意欲に加え、自然科学への興味や関心、問題を解決する力を口頭でたずねます。ぜひ、中学校で行った理科の実験などを見直しておいてください。

Q ほかに何か特色ある入試はありますか。

A 普通科・理数科ともに、選抜において重視する実績として「日本英語検定協会主催実用英語技能検定準2級以上の資格」または「日本数学検定協会主催実用数学技能検定準2級以上の資格」を持っている人をそれぞれ5名程度募集しています。なお、数検の場合は、「計算技能」検定合格だけでは実績として認められませんので、注意してください。

## ■ 一般入試

|         |        |                         |
|---------|--------|-------------------------|
| (1) 日 程 | 出願の期間  | 平成23年 2月24日(木)～2月28日(月) |
|         | 学力検査   | 平成23年 3月10日(木)          |
|         | 面 接    | 平成23年 3月11日(金)          |
|         | 合格者の発表 | 平成23年 3月18日(金)          |

(2) 募集人員と検査内容

|       | 募 集 人 員                                                                             | 傾斜方式                       | 面 接 | 第2志望               |
|-------|-------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------|-----|--------------------|
| 普 通 科 | 普通科は、募集定員から倉敷天城中学校からの進学者数と自己推薦による入学者選抜での合格内定者数の合計を除いた人数を募集します。                      | な し                        | あ り | くくり募集となった場合<br>あ り |
| 理 数 科 | 理数科は、倉敷天城中学校からの進学者数と自己推薦による入学者選抜での合格内定者数の合計が募集定員を満たさなかった場合に、普通科とのくくり募集で入学者選抜を実施します。 | くくり募集となった場合<br>な し あ り あ り |     |                    |

(3) 調査書等を重視する選抜の実施について

| 選抜対象割合   | 重 視 す る 事 項                                    |
|----------|------------------------------------------------|
| 募集定員の10% | 学力検査の結果が一定以上の場合、生徒会活動、部活動、ボランティア活動、科学コンテスト等の実績 |

## ■ 一般入試 Q & A

### Q 一般入試はどうなりますか。

A 一般入試では学力検査と面接を実施します。学力検査では傾斜配点はありません。学力検査は県教育委員会が作成したものを使用します。独自作成問題ではありません。面接はグループで行い、志望の動機や意欲をたずねます。

昨年の一般入試は普通科（募集人員 89 名）に 104 名（1.17 倍）が志願しました。理数科については、倉敷天城中学校からの進学者と自己推薦による入学者選抜により合格内定となった人数で募集定員が満たされたので、一般入試は実施されませんでした。

### Q 調査書はどのように扱われますか。

A 学力検査の結果が一定以上にあれば、募集定員の 10 % 以内で部活動や生徒会活動、ボランティア活動などの実績を重視した選抜を行います。各種団体の表彰を受けた人や、科学コンテスト等で活躍した人は、その内容を調査書にできるだけ具体的に書いてもらってください。さまざまな分野で頑張っている人を天城高校は求めています。

### Q くくり募集について教えてください。

A 理数科の一般入試が実施される場合、普通科・理数科のそれぞれの募集定員から、倉敷天城中学校からの進学者数と自己推薦による入学者選抜の合格内定者数を除いた人数を一般入学者選抜の募集人員とし、それぞれの学科の募集人員の合計をくくり募集の募集人員として示します。

天城高校の普通科と理数科の間で実施されるくくり募集は、入学願書の第 1 志望欄、第 2 志望欄にそれぞれ学科名を記入することができ、選抜時に所属する学科が決まります。

## 倉敷天城高校 理数科を志望するみなさんへ

。 受検機会は自己推薦だけになる可能性が高いので注意してください！

倉敷天城中学校からの進学者数と自己推薦による入学者選抜により合格内定となった人数で、募集定員が満たされた場合には、一般入学者選抜は実施されません。理数科への入学を希望する人は、ぜひ、自己推薦による入学者選抜を受検してください。

天城高校で学びたい皆さんは、理数科の一般入学者選抜が実施されなくなった場合でも、普通科を受検することができます。普通科には理系があります。単位制の本校では、特色ある科目を選ぶことができます。その結果、理科 3 科目を選択することも可能です。普通科でも理数科と同じように、少人数講座を多く開き、きめ細かな進路指導をします。進学実績は、理数科と大差ありませんので、大丈夫です。

高校入試についてのお問い合わせは、教務課までお願いします。

▶ 電話：086（428）1251 ▶ Eメール：amaki@pref.okayama.jp